(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和5 年 6 月 1 日

(あて先) 姫路市長

提出者

住 所

姫路市余部区上余部50番地

氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) ナイテック・プレシション・アンド・テクノロシース、株式会社 代表取締役 西本 裕

電話番号 079-272-7630

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ナイテック・プレシジョン・アンド・テクノロジーズ株式会社
事業場の所在地	姫路市余部区上余部50番地
計 画 期 間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている	5事業に関する事項
①事業の種類	その他の電子部品・デバイス・電子回路製造業(2899)
②事業の規模	製品出荷額 1,772,100 (万円)
③ 従 業 員 数	393人
④ 特別管理産業廃棄物の 一連の処理の工程	生産装置 受槽 産業廃棄物 収集運搬業者 中間処理業者 (専用タンクで保管) (エマルジョン燃料化 (混合中和・燃料化)

(日本産業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物の)処理に係る管理体制に関		
(管理体制図)			
別紙1のとおり			
特別管理産業廃棄物の	排出の抑制に関する事項	<u> </u>	
	【前年度(令和 4 4	年度)実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	pH12. 5以上の廃アルカリ	pH2. 0以下の廃酸
	排 出 量	876 t	36 t
(C) 777 115	(これまでに実施した取		
①現状	薬品交換周期延長等の	の取り組みを継続し排出量抑制	川に努める。
		IIIO ENIL o成表 AN	
	特別管理産業廃棄物の種類	pH12.5以上の廃アルカリ	pH2. 0以下の廃酸
	排 出 量	867 t	36 t
②計画	(今後実施する予定の軍事品交換圏期延長等の	X組) の取り組みを継続し排出量抑制	ルマ奴みス
	采		いの分のの
特別管理産業廃棄物の	 分別に関する 車 項		
[N] [] [] [] [] [] [] [] [] [建業廃棄物の種類及び分別に	型する取組)
	15 5	浄排水(アルカリ性排水)への分	
①現状	強酸(廃液)と洗浄排力	ヾ(酸性排水)への分別。	
	(今後分別する予定の特別	寺別管理産業廃棄物の種類及び	が分別に関する取組)
		浄排水(アルカリ性排水)への名	分別を継続。
②計画	強酸(廃液)と洗浄排オ	く(酸性排水)への分別を継続。	

_						
自ら	行う特別管理産業廃	棄物の再生利用に関す	つる事項			
		【前年度(令和 4	年度)実績】			
		特別管理産業廃棄物の種類	_			
		自ら再生利用を行った特 別管理産業廃棄物の量	_	t	_	t
	①現状	(これまでに実施した耶	文組)			
			_			
		【目 標】				
		特別管理産業廃棄物の種類	_		_	
		自ら再生利用を行う特別 管理産業廃棄物の量	_	t	_	t
	②計画	(今後実施する予定の	取組)	ı		
	€ H I EI					
			_			
自ら	っ行う特別管理産業廃	棄物の中間処理に関す	一る事項			
		【前年度(令和 4	年度)実績】	_	_	
		特別管理産業廃棄物の種類				
		自ら熱回収を行った特別 管理産業廃棄物の量	_	t	_	t
		自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	-	t	_	t
	①現状	(これまでに実施した取	· [文組]			
			_			
		【目標】				
		特別管理産業廃棄物の種類			_	
		自ら熱回収を行う特別管 理産業廃棄物の量	_	t	_	t
	○ ₹1.##	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量		t		t
	②計画	(今後実施する予定の	取組)			
			_			

自ら	行う特別管理産業廃棄	棄物の埋立処分に関す	る事項			
	【前年度(令和 4 年度)実績】					
		特別管理産業廃棄物の種類	_	_		
	Out III	自ら埋立処分を行った 特別管理産業廃棄物の 量	— t	- t		
	①現状	(これまでに実施した取	組)			
			_			
		 【目 標】				
		特別管理産業廃棄物の種類	_	_		
		自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の 量	— t	— t		
	②計画	(今後実施する予定の耳				
特別	管理産業廃棄物の処	理の委託に関する事項	— 頁			
	【前年度(令和 4 年度)実績】					
		特別管理産業廃棄物の種類	pH12. 5以上の廃アルカリ	pH2. 0以下の廃酸		
		全処理委託量	876 t	36 t		
	①現状	優良認定処理業者 への処理委託量	876 t	36 t		
		再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t		
		認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t		
		認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量	0 t	0 t		
		(これまでに実施した取	組)			
	優良認定処理業者への委託推進。					

(第5面)

		【目 標】				
	②計画	特別管理産業廃棄物の種類	pH12. 5以上@	の廃アルカリ	pH2. 0以下の廃酸	
		全処理委託量		867 t	36	t
		優良認定処理業者 への処理委託量		867 t	36	t
		再生利用業者への 処理委託量		0 t	0	t
		認定熱回収業者へ の処理委託量		0 t	0	t
		認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量		0 t	0	t
		(今後実施する予定の取	文組)			
		優良認定処理業者~	への委託継続。			
		【前年度(令和 4	年度)実績】			
電子情報処理組織の使		特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)			912	t
	用に関する事項	(今後実施する予定の取組等)				
		令和4年度排出分はすべて電子マニフェストを使用、 今後も継続して使用する。				
※事	※事務処理欄					

